

P T A入会式（4月9日（金）） 校長挨拶

あらためまして、本日は、お子様のご入学、誠におめでとうございます。

今年の春、校長として着任いたしました私にとって、常磐・遠野地区はふるさとであり、うれしい限りです。

本校の生徒は、素直、純朴であり、落ち着いた学校生活を送っております。

先生方も、生徒の個性に応じ、一人ひとりに寄り添った、きめ細かい指導を日々行っており、すばらしい先生方であり、事務職員もていねいです。校長として自慢の職員です。

これから三年間、本日入学した生徒の「夢」実現のため、精一杯取り組んでまいります。

本日入学した生徒が2年生になる、来年の令和4年4月に、本校は湯本高校と統合します。

いわき湯本高校と校名は変わりますが、校舎方式を採用し、遠野高校に入学した生徒については、いわき湯本高校遠野校舎の生徒として、卒業までこの校舎で学ぶこととなっております。

今後、学習や生徒の活動等を円滑に継続させるための準備を進めてまいりますので、ご安心ください。

“ありがとう”と言える生徒、“ありがとう”と言ってもらえる生徒を育成する。思いやりの心を持ち、努力する力を身につけ、自立した生徒を育成する。

今年度、学校としてこうした生徒育成の方針を掲げており、それを具体化するための重点事項の一つに、「家庭と地域との連携」を位置づけております。

お子さんを真ん中に、学校・家庭・地域が力を合わせながら、地域を担う人材の育成に努めてまいりたいという趣旨であり、そうした意味で、P T Aの活動は重要であります。

高校生は、子どもから大人へ向かう、自立の時期。少しずつ手を離していく。少しずつ目を離していく。しかし、心は離さない。

お子さんを真ん中に、学校・家庭・地域が力を合わせて、お子さんが自立できるよう、しっかり育てていきましょう。

本校のP T A活動に、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、挨拶いたします。

本校の教頭並びに事務長を紹介いたします。

教頭 加茂 敬（かも たかし）でございます。

続きまして

主幹兼事務長 有働 二郎（うどう じろう）でございます。